



1



東邦大学



東邦大学

生命の科学で未来をつなぐ

女性医師の働き方改革 — 病院長の立場から —

○ **吉田友英**

東邦大学医学部臨床支援室教授
東邦大学医療センター佐倉病院前病院長

TOHO UNIVERSITY SAKURA MEDICAL CENTER

2024年9月12日

公益社団法人

日本医業経営コンサルタント協会 東京都支部

2

本日のお話

1. 東邦大学のご紹介
2. 東邦大学医療センター佐倉病院
3. 病院長就任前後におこなったこと
4. 病院長と女性医師の働き方改革



東邦大学は2025年に100周年を迎えます。

3



東邦大学

東邦大学の沿革

1925年(大正14年)創立の帝国女子医学専門学校が母体

女子の理科系教育の向上と健全な人間性の育成が目標

戦後、1952年に東邦大学として、

自然科学系総合大学として生物系自然科学教育に寄与



額田豊先生



額田晋先生

東邦大学の建学の精神
「自然・生命・人間」

3

4

学校法人 東邦大学



駒場東邦中学・高等学校
(世田谷区)



大森キャンパス:医学部・看護学部



習志野キャンパス
:理学部・薬学部・健康科学部



東邦大学附属中学・高等学校
(習志野市)



医療センター大橋病院



医療センター大森病院



医療センター佐倉病院

東邦大学医療センター 3病院



東邦大学医療センター佐倉病院



7

千葉県佐倉市

千葉県北部の印旛地域に位置する市。旧印旛郡。佐倉藩の城下町として栄え、市内には佐倉城跡や武家屋敷群、歴史的建造物が多く現存する。



佐倉・城下町400年
イメージキャラクター「カムロちゃん」



西洋医学発祥の地、佐倉市



佐倉藩主
堀田正睦



蘭医 佐藤泰然



西洋医学発祥の地
「西の長崎、
東の佐倉」



佐倉順天堂：天保14年（1843）
に開いた蘭医学の塾兼診療所

9



東邦大学

佐倉病院の概要

◆ 開院 1991年9月

当院の基本理念

1. 質の高い医療を安全に提供する病院
2. 地域に貢献する病院
3. 人間愛を共有する病院
4. 楽しく明るくチャレンジする病院
5. 良き医療人を育成する病院



2021年9月に30周年を迎えました！

9

10



東邦大学

佐倉病院の概要

- ◆ **病床数: 405床**
 一般病床 のほか
 救急病棟 7床
 ICU(集中治療室) 6床
 HCU(高度治療室) 8床
 SCU(脳卒中治療室) 6床
 NICU(新生児集中治療室) 6床
 GCU(新生児治療回復室) 6床



- ◆ **各種認定・指定等(主なものを抜粋)**
 地域医療支援病院、地域周産期母子医療センター、
 救急告示病院、千葉県がん診療連携協力病院、
 災害拠点病院、基幹型臨床研修病院



東邦大学医療センター佐倉病院



診療概要

2023年度

外来患者数 1,046名/日
 入院患者数 337.1名/日
 平均在院日数10.2日
 稼働率 88.12%
 手術件数 5,781件



常勤職員
992名



医師数
常勤医 193名
研修医 34名

538名
(看護)

36名
(薬剤師)

122名
(メディカルスタッフ)

69名
(事務部門)

非常勤職員
117名



医療連携・患者支援センター長としての6年間

2015年7月から2018年6月まで院長補佐
2018年7月から2021年6月まで副院長



東邦大学は2025年に100周年を迎えます。

13

医療連携・患者支援センター

センター長(医師)
副センター長(医師・副看護部長)

連携部署・部門

前方支援

医療連携・外来支援部門

- ◆医療連携
 - ◆紹介患者支援
 - ◆外来患者療養支援
 - ◆総合相談
- 《主な業務》
- ・紹介患者の支援
 - ・地域との医療連携
 - ・総合相談
 - ・外来患者の療養・医療福祉相談
 - ・外来患者の転医・転院支援
- 《職種》
- ・事務員
 - ・社会福祉士
 - ・看護師

後方支援

入退院支援部門

- ◆入院支援
- 《主な業務》
- ・入院前面談
 - ・入院前の調整相談
- 《職種》
- ・入院支援看護師
- ◆退院支援
- 《主な業務》
- ・移行支援(在宅・施設・転院)
 - ・療養相談、調整
 - ・医療福祉相談
- 《職種》
- ・退院支援看護師
 - ・社会福祉士
 - ・事務職員

連携

- * 入退院センター
 - ・入院手続き
 - ・オリエンテーション
 - ・ベッドコントロール
 - ・未収金業務
 - ・入院預り金対応

- * 医事課:入院係
 - ・入院会計業務

- * 図書室
 - ・院外医師利用図書貸し出し

- * 薬剤部
 - ・薬剤確認・整備・指導

- * 栄養部
 - ・栄養相談
- * リハビリテーション部
 - ・機能評価、リハビリテーション
 - ・福祉用具選定相談

- * がん患者緩和ケアセンター
- * がん患者相談支援センター
 - ・治療・経過・ケア相談

総合入院体制加算を取得

総合的かつ専門的な急性期医療を提供する一般病院を評価する加算

一時は「特定機能病院並みの医療提供を行う一般病院」を評価するものとも説明されていた

高い点数（加算1:240点、加算2:180点、加算3:120）が設定され、すべての入院患者について入院期間中、毎日算定可能

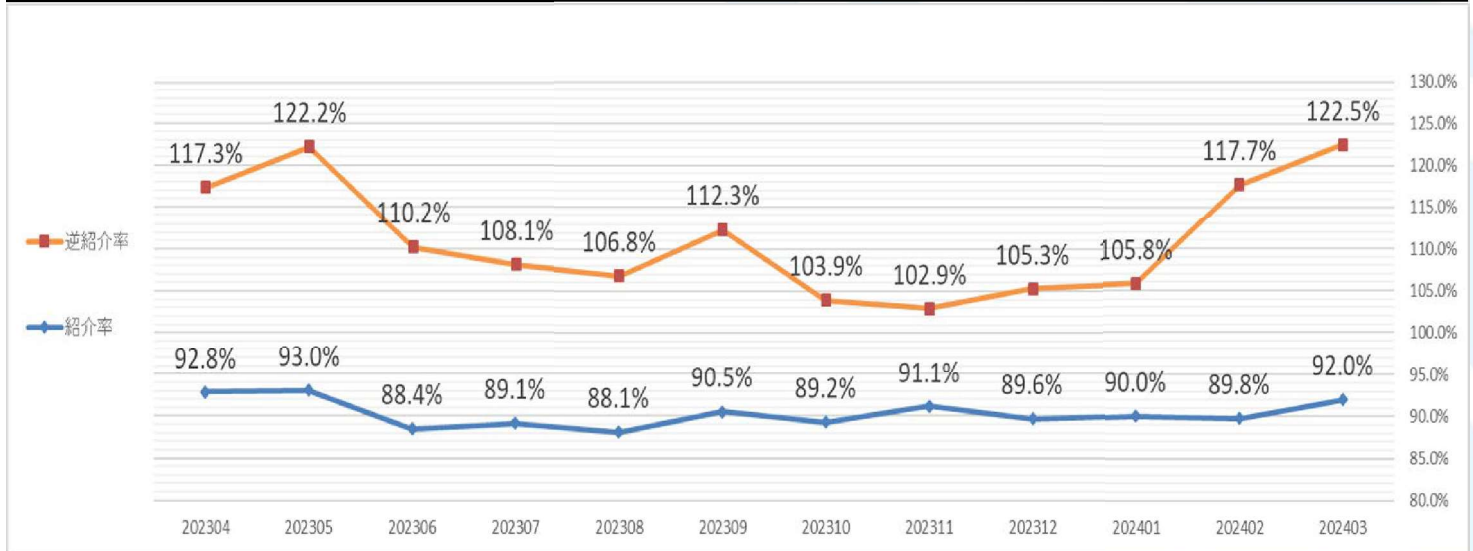
地域医療支援病院の認定を取得



身近な地域で医療が提供されることが望ましいという観点から、紹介患者さんに対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を通じて、第一線の地域医療を担うかかりつけ医、かかりつけ歯科医等を支援する能力を備え、地域医療の確保を図る病院として都道府県知事が個別に承認（千葉県には22病院）

地域医療支援病院の 紹介率・逆紹介率推移

2023年度	202304	202305	202306	202307	202308	202309	202310	202311	202312	202401	202402	202403	合計
紹介率	92.8%	93.0%	88.4%	89.1%	88.1%	90.5%	89.2%	91.1%	89.6%	90.0%	89.8%	92.0%	90.3%
逆紹介率	117.3%	122.2%	110.2%	108.1%	106.8%	112.3%	103.9%	102.9%	105.3%	105.8%	117.7%	122.5%	111.2%



かかりつけ医のパンフレット

**かかりつけ医を
もちましよう**

かかりつけ医と
東邦大学医療センター佐倉病院の
機能分化について

東邦大学
医療センター 佐倉病院

かかりつけ医をもちましよう

高齢化社会、医療の高度化が進み、大学病院であらゆる症状に対応することは困難になってきています。規模の大きな病院、小さな病院、診療所、それぞれが役割分担をして連携していくことが重要です。

一般的な病気（風邪、インフルエンザ、胃腸炎など）や軽症の場合は、まず、お近くの診療所へご相談されるようお願いいたします。そのような場合に受診できる「かかりつけ医」を日頃から決めておくことをお勧めいたします。

病状が安定したら……

慢性疾患で当病院に入院されている方も病状が安定していれば「かかりつけ医」に紹介させていただきますので、ご理解をお願いいたします。どここの診療所に受診して良いかわからないという場合は「コンシェルジュ（総合相談）」にご相談ください。

当病院を受診するには

かかりつけの先生からの指示により、紹介状持参で受診していただくか患者さんの状況が把握でき診療所に役立てられ、スムーズな対応が可能になります。

現在、紹介状をお持ちでない初診の患者さんからは、診療費とは別に導入費として3,240円（保険適用外）をご負担いただいております。これは、上述のように病院と診療所の役割分担（病診連携）を推進する国の政策であり、ご理解をお願いいたします。

東邦大学医療センター佐倉病院は、
国の政策に基づき「かかりつけ医」と「大学病院」の役割分担を明確にし協力しあって、質の高い医療を安全に提供します。

かかりつけ医の役割

- 1 患者さんやご家族の病気のことについて、広く継続的に診察するお医者さんのことです。
- 2 体調で良くなることがあつたらまず「かかりつけ医」にご相談しましょう。
- 3 病状により入院や精密検査が必要になった場合には、適切な病院を紹介してくれます。

検診や予防接種などの相談にも気軽に応じてくださいし、ご家族とともにかかりつけであれば、ご家族の状況や生活習慣なども把握しています。

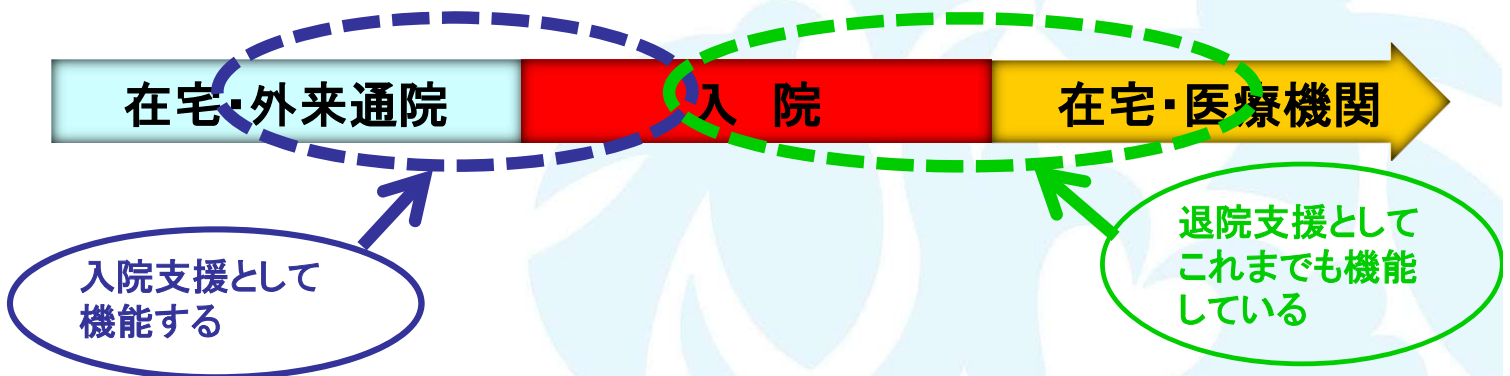
東邦大学医療センター佐倉病院の役割

- 1 大学病院として高度で安全な医療を提供します。
- 2 精密検査やより高度な診断・治療を行います。
- 3 病状が安定したら「かかりつけ医」に紹介させていただきます。その後も「かかりつけ医」と連携をとりながら治療にあたります。



新しい入退院支援のかたち

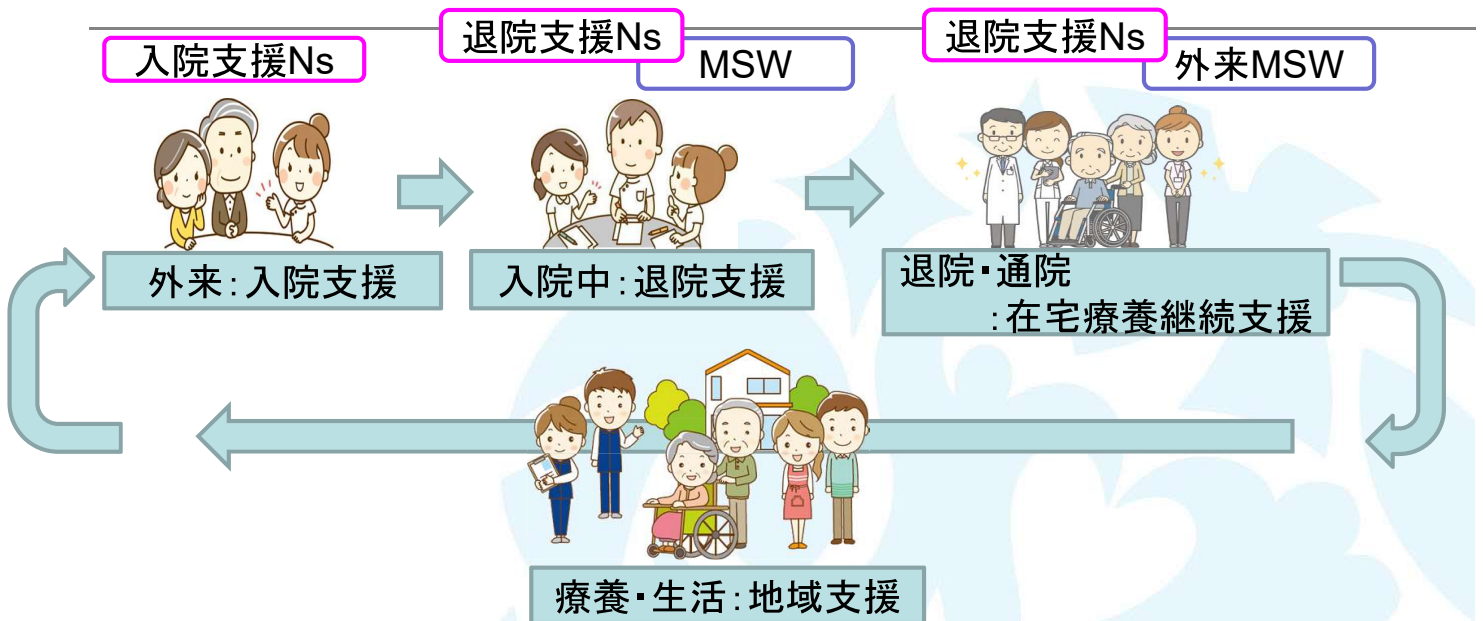
【入院前から始まる退院支援】



退院後も住み慣れた地域で生活するための支援として、

- 外来通院時から退院後の地域生活を見据えた情報収集・問題に応じたケアの介入
- 外来と入院（病棟）との連携、医療機関と地域等との連携を強化する

入退院支援の取り組み



「患者・家族の最善を共に考え、その人らしく生きることを支えます」を実現すべく、入院前から早期の介入を始め、入院中、退院後の継続的な介入を実践しています！

医療機関訪問の強化



Illustration showing medical visits and a car. The top part shows a doctor and a woman in front of a clinic building. The middle part shows a doctor and a woman in a car. The bottom part shows a doctor and a woman in front of a clinic building.

年間100件以上

その後、診療部長訪問も実施
部長訪問は1人、1年に1回

Toho University 21 東邦大学

連携医療機関証 (2024年8月現在)

発行数 343件



2019年に 医療連携セミナー を再開

第8回 東邦大学医療センター佐倉病院

医療連携セミナー

2019年 4月26日 (金) 19:30~21:00

東邦大学医療センター佐倉病院 7階講堂
千葉県佐倉市下志津564-1 (Tel:043-462-8811)

総合司会 東邦大学医療センター佐倉病院 副院長
医療連携・患者支援センター長 吉田 友英

症例報告 19:30~20:00

『手術に至った2症例の報告』

~ご紹介いただいた症例より~

東邦大学医療センター佐倉病院 脳神経外科 准教授

根本 匡章

ミニレクチャー 20:00~20:45

『こんな頭痛は危険な兆候』

しるし

~脳神経外科医にコンサルトすべき頭痛~

東邦大学医療センター佐倉病院 脳神経外科 教授

長尾 建樹

お弁当をご用意しております。
また、ミニレクチャー終了後にはお茶菓子の準備をしております。

本セミナーは、日本医師会生涯教育制度1単位が認定されております。
カリキュラムコード：15（臨床問題解決のプロセス）0.5単位
30（頭痛）0.5単位



23

22

第11回 東邦大学医療センター佐倉病院

医療連携セミナー

2019年 11月21日 (木) 19:00~20:30

東邦大学医療センター佐倉病院 7階講堂
千葉県佐倉市下志津564-1 (Tel:043-462-8811)

座長 印旛郡市歯科医師会佐倉地区 代表
秀島歯科医院 院長 秀島 潔 先生

講演 19:00~20:00

『周術期口腔機能管理の実際と 佐倉病院における地域連携』

東邦大学医療センター大森病院 口腔外科
准教授 関谷 秀樹 先生

*** 講演終了後に ***
周術期口腔ケアの書類等に関する運用方法を説明致しますので、
引き続きご参加ください。

お弁当をご用意しております。
本セミナーは、日本医師会生涯教育制度1単位が認定されております。
【単位コード：8 感染対策 (0.5単位)、12 地域医療 (0.5単位)】
日本歯科医師会生涯研修事業の対象となっております。
ご来院の際は、防災センター・面会者入口からお入りください。



24

23

周術期口腔機能管理の 連携を構築

	第11回
日時	2019年 11月21日 (木)
講演診療科	大森病院 口腔外科 (※)
院外出席者合計	49
歯科医師参加合計	39
歯科医師のうち 佐倉地区医師	21



医療連携フォーラム・セミナーを開催

- ◆ 第21回 医療連携セミナー 《メンタルヘルス・薬剤部》
日時:2022年6月8日(水) ハイブリッド開催
- ◆ 第22回 医療連携セミナー 《乳腺外科・形成外科》
日時:2022年9月7日(水) ハイブリッド開催
- ◆ 第23回 医療連携セミナー 《膠原病内科・腎臓内科》
日時:2022年12月1日(木) ハイブリッド開催



◆ 第11回医療連携学術フォーラム 日時:2023年2月4日(土)ハイブリッド開催

参加者:合計 206名
内訳>院外 104名/75施設
(来場:56名、Web:48名)
院内 102名(来場:54名、Web:48名)



地域との交流活動

— 公開講座 (Web) —

東邦大学医療センター佐倉病院 WEB公開講座 認知症と共に歩む～予防と治療ケア



【左】司会の桐原 【中央】吉田友英院長先生 【右】西田三十五佐倉市長様



【左】放射線科中塚先生
【中央】メンタルヘルスクリニック桂川先生
【右】薬剤師土井さん



【左】脳外科阿部先生
【中央】認知症専門看護師飯村さん
【右】志津南都初期集中支援センター高橋さん

2022年11月26日(土)開催

東邦大学医療センター佐倉病院 多職種 Hybrid 公開講座

地域で考えるケアと治療

「歩行障害と共に歩む～予防とケア Luctor et Emergo 希望へ」

このたびは、地域の皆様向け、歩行障害をテーマに予防とケアについての公開講座を企画いたしました。今回は予防とケアに関わるスタッフそれぞれから専門的なお話をさせていただきます。当院の実践しておりまますトータルケアをご理解いただくとともに、よりいっそう安心して受診をならびに治療に臨む一つのきっかけの場となればと考えております。今回は会場とweb、どちらでも参加いただける開催形式とさせていただきます。ご興味をお持ちの方は、下記までご連絡ください。

※参加費は無料です。 ※Web配信はZoomによるWeb配信となります。 ※Web配信は録音もいたします。 ※録音はご自身の責任においてご利用ください。

日時 2023年3月25日(土) 午後2時～午後3時30分

場所 東邦大学医療センター佐倉病院 7階講堂
千葉県佐倉市下志津564-1

構成 各担当から治療やケアについて最新にお話をさせていただきます
【第1部】 脳神経内科 認知症と歩行 脳神経外科 歩行障害と歩行ケア 脳神経科 歩行障害と歩行ケア
【第2部】 脳神経内科 歩行障害と歩行ケア 【第3部】 脳神経外科 歩行障害と歩行ケア 【第4部】 脳神経科 歩行障害と歩行ケア

参加方法のご案内 ※下記のいずれかでも事前登録が必要となります(3月24日12:00締め切り)
①ZoomによるWeb視聴 ②会場参加(東邦大学医療センター佐倉病院7階講堂)
以下のURLまたはお近くの2次元コードから事前登録サイトより必要事項をご入力ください。
事前登録URL: https://qa.sumitomo-pharma.jp/form/pub/sacr/chiba_0325

公共交通アクセス

【会場】 東邦大学医療センター佐倉病院 TEL: 043-462-8811 (代)

【共催】 東邦大学医療センター佐倉病院、印旛市医師会、佐倉地区医師会、住友ファーマ株式会社

【後援】 佐倉市、千葉県介護予防推進協議会、千葉県介護予防推進協議会、千葉県介護予防推進協議会(共同後援)

SMP-Approved



地域との交流活動 ー動画公開ー



さくら動画配信 (佐倉市公式チャンネル)
@TheSakuraCity
チャンネル登録者数 5820人

チャンネル登録

☆佐倉市広報番組「Weeklyさくら」(各20分番組)で紹介されました。
現在は、さくら動画配信(佐倉市公式チャンネル)で視聴できます。



地域との交流活動 ーげんき教室ー

志津南地区社会福祉協議会主催 介護予防講座

2023年度

げんき教室

9月から3月 毎月第2土曜日に開催

毎月1回・全6回の講座

参加無料・申込制(定員40名)

毎日を「元気に」「安心して」暮らすための介護予防講座。転倒防止のための筋力維持・向上トレーニングや講義を聞いて、心身ともに老化予防をしましょう。



指導協力: 東邦大学医療センター佐倉病院リハビリテーション部

【開催日程】

2023年	1回目	9月 9日 (土)
	2回目	10月 14日 (土)
(11月は休講します)		
2024年	3回目	12月 9日 (土)
	4回目	1月 13日 (土)
	5回目	2月 10日 (土)
	6回目	3月 9日 (土)

開催時間・場所 いずれも 午後1時30分～3時30分
西部保健福祉センター 2階

主催 志津南地区社会福祉協議会
協力 志津南部地域包括支援センター
参加申込み 志津南部地域包括支援センター 電話 043(460)7700

お早目にお申し込みください

リハビリテーション部を中心とした地域介護予防活動

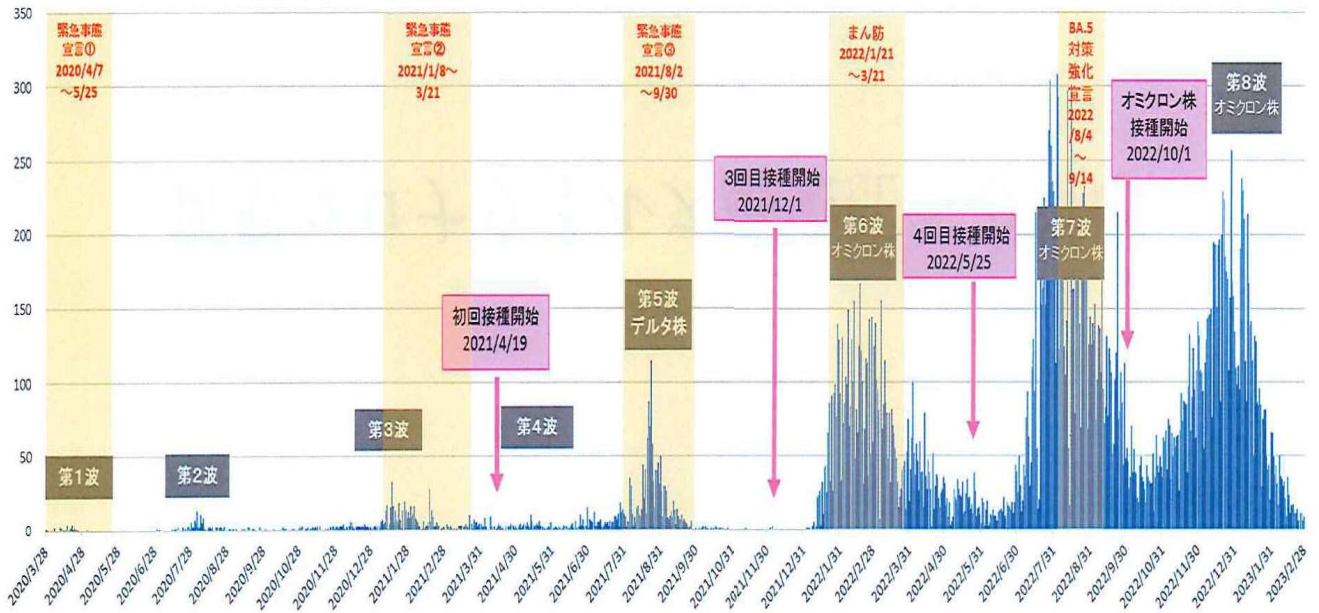


病院長による講義「加齢と転倒」



28 体操予防指導

佐倉市の感染者数(1日ごと)



➔ 2021年7月1日
病院長就任

第13回医療連携セミナー 2020.7.31

第13回 医療連携セミナー
2020年7月31日(金) 19:20~20:45
東邦大学医療センター佐倉病院 7階講堂
千葉県佐倉市下志津564-1(TEL:043-462-8811)

座長 東邦大学医療センター佐倉病院 院長補佐 / 感染対策室 室長 長島 誠

講演 19:30~20:30
『新型コロナウイルス感染症：医療現場で求められる知識と対策』
日本感染症学会 理事長
東邦大学 医学部
微生物・感染症学講座 教授
タテダ カズヒロ
館田 一博 先生
新型コロナウイルス感染症対策専門家会議構成員
テレビ、新聞等のメディアに多数出演しております。

*** 講演終了後に ***
当院の感染対策・診療体制についてご説明致します。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に最大限努め、集会形式で開催致します。当日は防災センター・面会者入口からお入りください。お弁当をご用意しております。ご出席をご希望の方は、所定のFAX用紙にてお申し込みください(先着80名)。Web配信も予定しております。本セミナーは、日本医師会生涯教育制度【8感染対策(1単位)】を申請しております。

東邦大学 医療センター 佐倉病院

出席者

来場 84
ZOOM 88



感染初期の院内の対策 コロナ病棟



30



31



東邦大学

感染初期の院内の対策 コロナ病棟



31



32

感染初期の院内の対策 産科病棟



33



東邦大学

32

感染初期の院内の対策 看護師ラウンジ



34

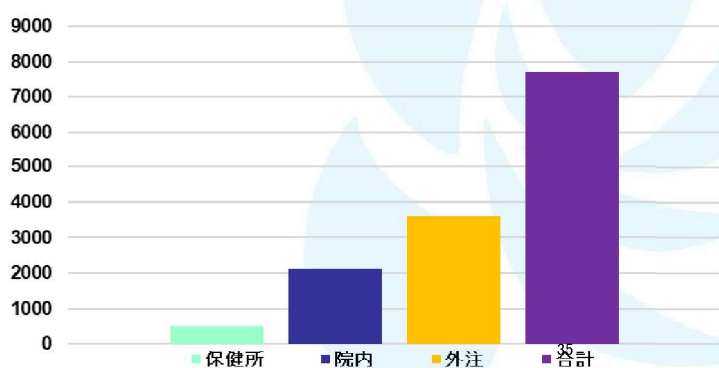


33

ドライブスルーPCR検査



検査件数 2020.2 -2022.1



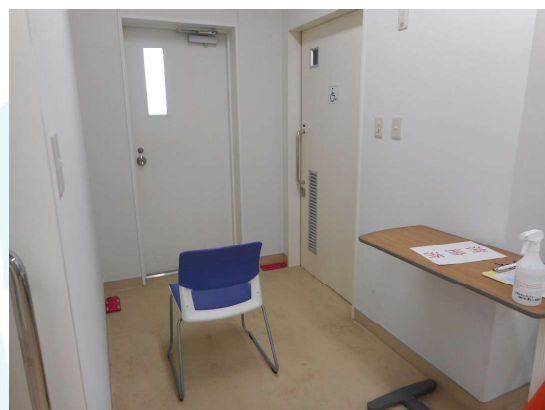
陽性率
228例/7699例 3%



東邦大学

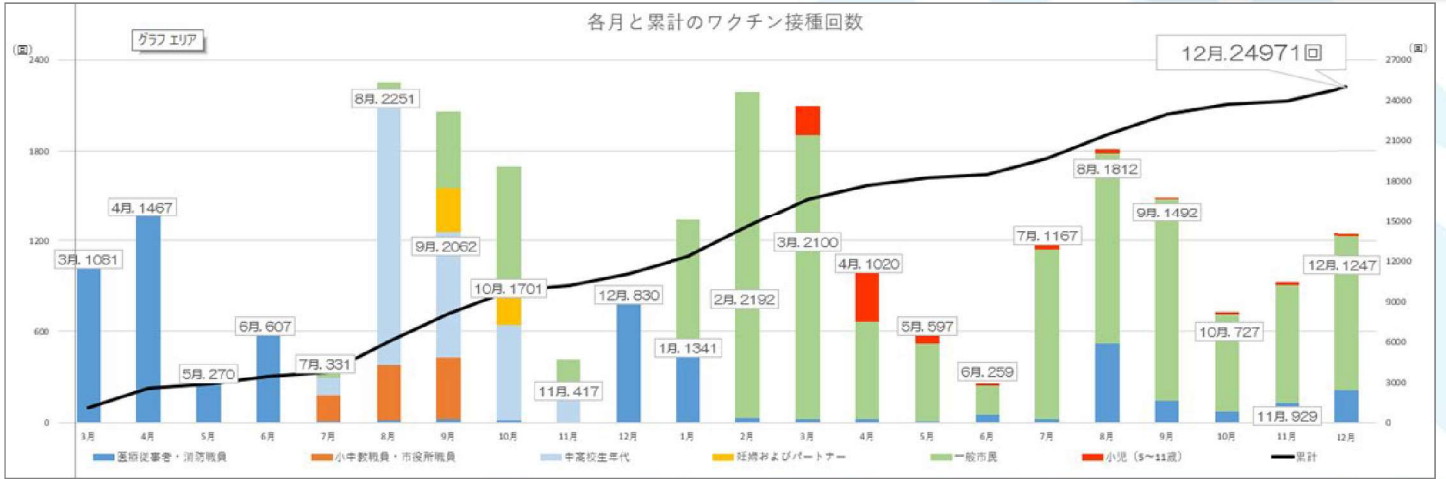
術前PCR外来 2020年6月より開始

発熱外来



地域医療貢献活動 コロナワクチン接種

地域密着型 新型コロナワクチン接種を定期的を実施しています！



接種対象者の変化(佐倉市依頼)

2021年 3月15日～ 当院スタッフ接種開始
 5月～ 近隣医療従事者・消防職員等
 7月～ 市内小中教員・佐倉市職員、中高生年代
 9月～ 妊婦およびそのパートナー
 2022年 3月～ 小児(5～11歳)



東邦大学

病院機能の強化 -治療・診断機器の充実-

ロボット手術支援システムの活用



・ロボット手術支援システム 使用実績 2023年度 188件

泌尿器科 2023年4月～2024年3月 138件

- 腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術：7件
- 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術：124件
- 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術：7件

消化器外科 2023年4月～2024年3月 38件

- 腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍)：13件
- 腹腔鏡下直腸切除・切断術：23件
- 腹腔鏡下噴門側胃切除術(悪性腫瘍)：2件

婦人科 2023年8月～2024年3月 12件 ※2023年8月から開始

腹腔鏡下膣式子宮全摘術用)



東邦大学

病院機能の強化 - HCU開設 -

2021年11月29日 HCU8床開設
851(5床室)



新しいICU・HCUの入り口

853(個室・陰圧室)



HCU個室に設置された
陰圧装置

39

38



東邦大学

病院機能の強化 - ICU移設 -

2022年1月14日 ICU移設(6床に変更)



高度急性期医療を提供する病院として

地域医療に必要な体制作りを目指します！

39

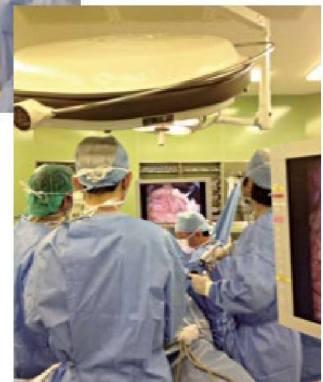
39



東邦大学

病院機能の強化 —手術室の増室—

手術室2室増室



41



東邦大学

40

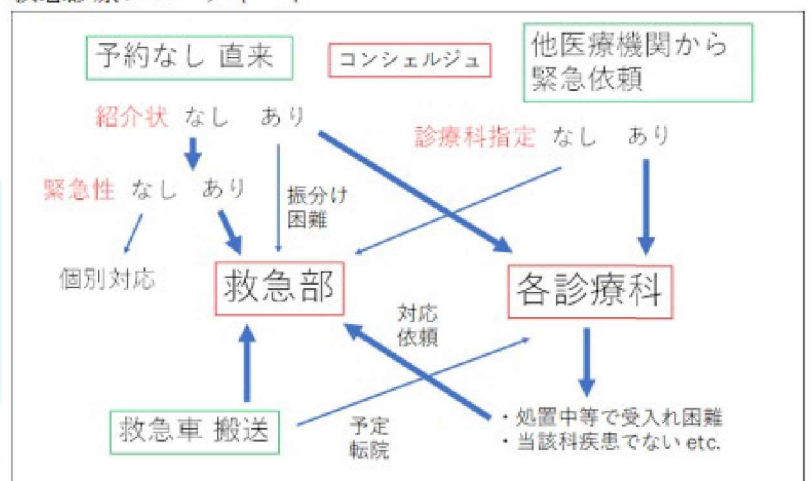
病院機能の強化 —救急部 新体制発足—

2022年4月1日

日勤帯の救急部 の新体制発足



救急診療フローチャート



平日の一般外来と切り分けをし、より迅速かつ円滑に対応できるように体制作りをします！
 まずは、月～木曜日の日勤帯に救急担当医師＋内科系診療科医師2名（ローテーション）と研修医で
 構成、対応していきます。

高度急性期医療を提供する病院として

救急部の再構築を図りました！

42



東邦大学

41

2023年急性期充実体制加算の取得

▶ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大において果たした医療機関の役割等も踏まえ、手術や救急医療等の高度かつ専門的な医療及び高度急性期医療の提供に係る体制を十分に確保している場合の評価を新設する。

(新) 急性期充実体制加算 (1日につき)	7日以内の期間	460点
	8日以上11日以内の期間	250点
	12日以上14日以内の期間	180点

[算定要件]

- 入院した日から起算して14日を限度として、急性期一般入院料1又は特定一般病棟入院料に算定する。なお、ここでいう入院した日とは、当該患者が当該加算を算定できる病棟に入院又は転棟した日のことをいう。総合入院体制加算は別に算定できない。

[主な施設基準]

- 一般病棟入院基本料(急性期一般入院料1に限る。)を算定する病棟を有する保険医療機関であること。・総合入院体制加算の届出を行っていないこと。
- 手術等に係る実績について、以下のいずれかを満たしていること。前年度の手術件数等を毎年7月に届け出るとともに、院内に掲示すること。

ア	以下のうち、(イ)及び、(ロ)から(へ)のうち4つ以上において実績の基準を満たす。 (イ)全身麻酔による手術 (ロ)悪性腫瘍手術 (ハ)腹腔鏡下又は胸腔鏡下手術 (ニ)心臓カテーテル法による手術 (ホ)消化管内視鏡による手術 (ヘ)化学療法(外来腫瘍化学療法診療料1の届出を行っており、かつ、レジメンの4割が外来で実施可能であること)
イ	以下のいずれかを満たし、かつアの(イ)及び、(ロ)から(へ)のうち2つ以上において実績の基準を満たす。 (イ)異常分娩 (ロ)6歳未満の乳幼児の手術

- 24時間の救急医療提供として、救命救急センター若しくは高度救命救急センターを有している、又は救急搬送の件数について実績の基準を満たす。
- 精神科に係る体制として、自院又は他院の精神科医が速やかに診療に対応できる体制を常時整備していること等。
- 高度急性期医療の提供として、救命救急入院料等の治療室を届け出ていること。・感染対策向上加算1の届出を行っていること。
- 画像診断及び検査、調剤を24時間実施できる体制を確保していること。
- 精神科リエゾンチーム加算又は認知症ケア加算1若しくは2の届出を行っていること。
- 入院患者の病状の急変の兆候を捉えて対応する体制として、「院内迅速対応チーム」の整備等を行っていること。
- 外来を縮小する体制を確保していること。・手術・処置の休日加算1等の施設基準の届出を行っていることが望ましい。
- 療養病棟又は地ケア病棟の届出を行っていないこと。一般病棟の病床数の割合が、許可病床数(精神病棟入院基本料等を除く)の9割であること。
- 同一建物内に特別養護老人ホーム等を設置していないこと。特定の保険薬局との間で不動産の賃貸借取引がないこと。
- 入退院支援加算1又は2を届け出ていること。・一般病棟における平均在院日数が14日以内であること。



入院料等	<ul style="list-style-type: none"> 急性期一般入院料1を届け出ている(急性期一般入院料1は重症度、医療・看護必要度を用いて評価を行っている) 敷地内禁煙に係る取組を行っている・日本医療機能評価機構等が行う医療機能評価を受けている病院又はこれに準ずる病院である 総合入院体制加算の届出を行っていない 			
24時間の救急医療提供	いずれかを満たす	<ul style="list-style-type: none"> 救命救急センター 又は 高度救命救急センター 救急搬送件数2,000件/年以上 又は300床未満:6.0件/年/床以上 		
		<ul style="list-style-type: none"> 自院又は他院の精神科医が速やかに診療に対応できる体制を常時整備 精神疾患診療体制加算2の算定件数又は救急搬送患者の入院3日以内の入院精神療法若しくは精神疾患診断治療初回加算の算定件数が合計で年間20件以上 		
手術等の実績		<ul style="list-style-type: none"> 全身麻酔による手術2,000件/年以上 (緊急手術350件/年以上) 又は300床未満:6.5件/年/床以上 (緊急手術1.15件/年以上) 		
	いずれかを満たす	<table border="1"> <tr> <td>ア 右のうち、4つ以上満たす</td> <td rowspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> 悪性腫瘍手術 400 件/年以上 又は300床未満:1.0件/年/床以上 腹腔鏡下又は胸腔鏡下手術 400件/年以上 又は300床未満:1.0件/年/床以上 心臓カテーテル法手術 200件/年以上 又は300床未満:0.6件/年/床以上 消化管内視鏡手術 600件/年以上 又は300床未満:1.5件/年/床以上 化学療法1,000件/年以上 又は300床未満:3.0件/年/床以上 (外来腫瘍化学療法診療料1の届出を行い、化学療法のレジメンの4割は外来で実施可能であること。) </td> </tr> <tr> <td>イ 以下のいずれか、かつ、右のうち、2つ以上を満たす</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 異常分娩 50件/年以上 又は300床未満:0.1件/年/床以上 6歳未満の手術 40件/年以上 又は300床未満:0.1件/床以上 	ア 右のうち、4つ以上満たす	<ul style="list-style-type: none"> 悪性腫瘍手術 400 件/年以上 又は300床未満:1.0件/年/床以上 腹腔鏡下又は胸腔鏡下手術 400件/年以上 又は300床未満:1.0件/年/床以上 心臓カテーテル法手術 200件/年以上 又は300床未満:0.6件/年/床以上 消化管内視鏡手術 600件/年以上 又は300床未満:1.5件/年/床以上 化学療法1,000件/年以上 又は300床未満:3.0件/年/床以上 (外来腫瘍化学療法診療料1の届出を行い、化学療法のレジメンの4割は外来で実施可能であること。)
ア 右のうち、4つ以上満たす	<ul style="list-style-type: none"> 悪性腫瘍手術 400 件/年以上 又は300床未満:1.0件/年/床以上 腹腔鏡下又は胸腔鏡下手術 400件/年以上 又は300床未満:1.0件/年/床以上 心臓カテーテル法手術 200件/年以上 又は300床未満:0.6件/年/床以上 消化管内視鏡手術 600件/年以上 又は300床未満:1.5件/年/床以上 化学療法1,000件/年以上 又は300床未満:3.0件/年/床以上 (外来腫瘍化学療法診療料1の届出を行い、化学療法のレジメンの4割は外来で実施可能であること。) 			
イ 以下のいずれか、かつ、右のうち、2つ以上を満たす				
高度急性期医療の提供	<ul style="list-style-type: none"> 救命救急入院料、特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児特定集中治療室管理料、新生児特定集中治療室管理料、総合産科特定集中治療室管理料、新生児治療回復室入院医療管理料のいずれかを届け出ている 			
感染防止に係る取組	<ul style="list-style-type: none"> 感染対策向上加算1を届け出ている 			
医療の提供に係る要件	<ul style="list-style-type: none"> 画像診断及び検査、調剤を24時間実施できる体制を確保している 精神科リエゾンチーム加算又は認知症ケア加算1若しくは2を届け出ている 			
院内心停止を減らす取組	<ul style="list-style-type: none"> 院内迅速対応チームの設置、責任者の配置、対応方法のマニュアルの整備、多職種からなる委員会の開催等を行っている 			
早期に回復させる取組	<ul style="list-style-type: none"> 一般病棟における平均在院日数が14日以内 一般病棟の退院患者(退院患者を含む)に占める、同の保険医療機関の一般病棟以外の病棟に転棟したものの割合が、1割未満 			
外来機能分化に係る取組	いずれかを満たす	<ul style="list-style-type: none"> 病院の初診に係る選定療養の届出、実費の徴収を実施 紹介割合50%以上かつ逆紹介割合30%以上 紹介受診重点医療機関 		
医療従事者の負担軽減	<ul style="list-style-type: none"> 処置の休日加算1、時間外加算1及び深夜加算1の施設基準の届出を行っていることが望ましい 			
充実した入退院支援	<ul style="list-style-type: none"> 入退院支援加算1又は2の届出を行っている 			
回復期・慢性期を担う医療機関等との役割分担	<ul style="list-style-type: none"> 療養病棟入院基本料又は地域包括ケア病棟入院料(入院医療管理料を含む)の届出を行っていない 一般病棟の病床数の合計が、当該医療機関の許可病床数の総数から精神病棟入院基本料等を除いた病床数の9割以上 同一建物内に特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院又は介護療養型医療施設を設置していない 特定の保険薬局との間で不動産の賃貸借取引がない 			

働き方改革

2024年4月より開始

出勤・退勤の管理
時間外勤務の減少
勤務と自己研鑽
当直体制の見直し
宿日直許可の取得
タスクシフトの推進
など

45



東邦大学

働き方改革：タスクシフト

#医師事務作業補助者

医師の代行として、診断書、各種書類、返信の文書作成や電子カルテへの入力（外来に陪席）を行う

#診療・専門・認定・特定看護師の活用

診療看護師：医師サイドにたった診療を、一定の制限でおこなえる看護師

#放射線技師の造影剤注射など

46



東邦大学

女性医師の離職 要因

女性の社会的役割：女性として、妻として、
嫁として、母親として

就労環境：長時間労働、
当直問題、
保育所問題など



47

女性医師が働きやすい環境とは

#ワークライフバランスを重視した働き方、フレキシブルな勤務形態

#育児・介護支援の充実

#キャリアの支援：研修や教育の機会を提供

#ロールモデルの存在

#メンタル面へのサポート



48



東邦大学の支援



東邦大学は 2025 年に 100 周年を迎えます。

49

女性活躍支援の歴史

1972 勤労婦人福祉法制定

事業主に求められることの明文化

★ 育児休業とは

乳・幼児をもつ勤労婦人が申し出た場合に雇用関係を継続したまま一定期間育児のために休業することを認めることをいいます

〈これについてとくに重要な点は〉

- ・休業するかどうかは本人の自主的な選択によること
 - ・復職時には原則としてもとの職場にもどるようにすること
- などです

★ そのほか、育児に関する便宜の供与としては

〈たとえば次のようなことが望まれます〉

- ・保育所に通うための時間などについての配慮
- ・乳幼児の健康診査をうけるための時間の配慮
- ・授乳室の設置

51

1970 東邦大学保育園開園

有能な女子教職員のために

東邦大学保育園では

1. 有能な女子教職員が、出産・育児によって離職することなく、安心して働き続けることができるようにと、育児の手助けをしてきました。

出典：東邦大学保育園 説明資料より

2008

東邦大学女性医師支援室開設

私立大学等経常費補助金特別補助事業
「女子教育の歴史と経験を活かした、
女性医師への子育て経験等活用リカレントプログラム」
2008年度～2012年度

採択

53

2009

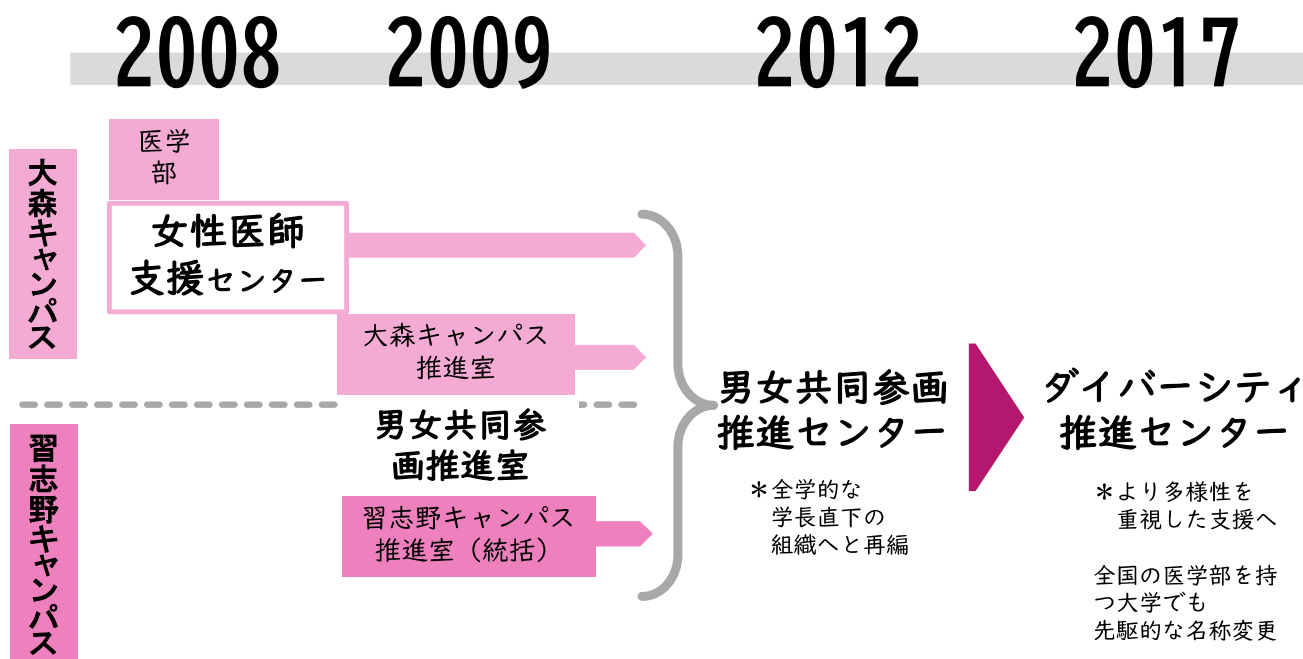
東邦男女共同参画推進室開設

文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」事業
「生命（いのち）の科学で未来をつなぐ
女性研究者への継続的支援モデル」
2009年度～2013年度

採択

54

東邦大学内での組織の変遷



55

東邦大学の子育て支援

56

2010 病児保育室ひまわり開設

ちょっとした気持ちのゆとりのために

出典：2020ニューズレター ひまわりのあゆみより

対象者 生後4か月～小学校3年生までの乳幼児・児童
感染症にも対応した病児・病後児

定員 5名

保育士 3名勤務

料金 1人あたり1日乳幼児2,500円、児童3,000円
*給食費を含む

場所 大森病院旧若草寮（5号館隣）3階

利用者数（2010年1月～2020年1月）のべ5,187名

57

学内保育施設の新たな連携協力体制の開始

1970 東邦大学保育園開園

有能な女子教職員のために

2010 病児保育室ひまわり開設

ちょっとした気持ちのゆとりのために

出典：2020ニューズレター ひまわりのあゆみより

2016

保育園と病児保育の
連携協力体制が開始

学内の改革と新たな支援制度

59

東邦大学の取組

2010

■ 研究支援員派遣制度

■ メンター制度

■ 非常勤研究生制度（看護学部）

（2016 医学部にも導入）

■ 医学部准修練医制度

60

2010 研究支援員派遣制度

ライフイベント中でも途切れない研究の支援

- 対象者** 就労しながら育児（未就学児）をしている研究者
妊娠中の女性研究者（就労中）
- 支援内容** 研究継続のための支援をする補助員の雇用経費
- 補助金額** 1回の申請で10万円（上限）

61

2010 准修練医制度スタート

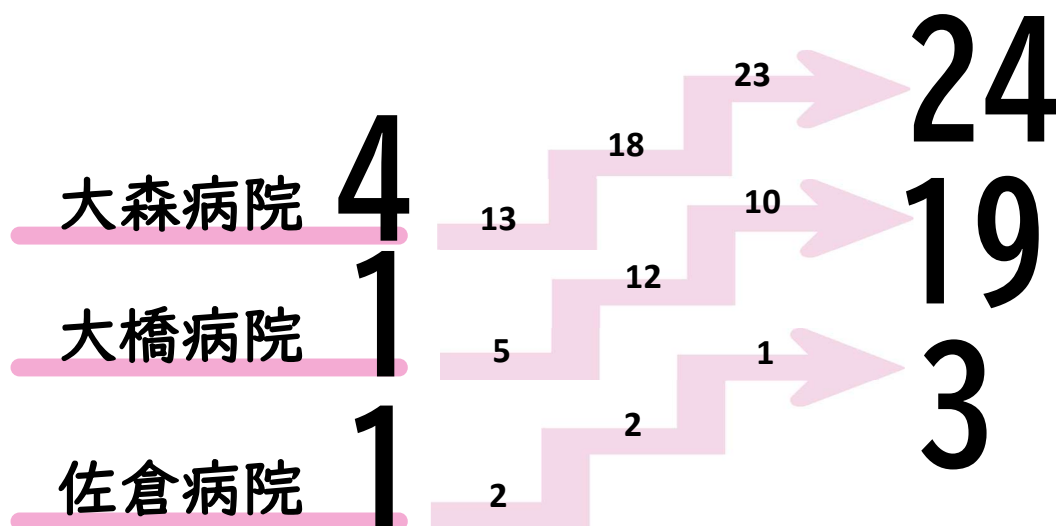
階段を少しゆっくりのぼる

出産や子育てでフルタイムでの勤務ができない医師の短縮勤務制度。
一週間の半分の勤務を、1/2修練期間として認めることができる。
ライフイベントに直面しても継続就労を可能にする支援。

62

2011 → 2023

准修練医制度利用者推移



63

2013

支援範囲の拡大

支援制度を男性も利用可能に

支援理由を子育て～介護まで

64

2015

他大学から共同事業申請の依頼

文部科学省科学技術人材育成補助事業
「ダイバーシティ研究環境イニシアティブ（連携型）」事業
千葉大学・東邦大学・放医研（現 量子研）
3機関連携で女性上位職増加を目指すモデル事業に採択
2015年度～2020年度

採択

65

2015

外国人研究者セミナー招聘制度 (2018年から研究セミナー招聘支援制度)

海外の研究者と繋がり企画立案の実績をもつ

対象者 東邦大学に勤務する女性研究者（2018年からは男性も利用可）

支援内容 招聘する研究者の交通費を支援

補助金額 1回の申請で30万円（2018年からは5万円）

66

2015 英文校閲経費支援制度

英語論文作成で研究実績向上を支援

対象者 女性研究者（助教・講師・准教授）

支援内容 英文校閲経費の補助

補助金額 1回の申請で5万円（上限）

67

2015 共同研究強化支援制度

研究代表者としての実践の場を支援

対象者 本学に勤務する女性研究者
または女性研究者を配偶者にもつ男性研究者
(2018年からは、男性研究者へも対象拡大)

支援内容 千葉大学又は量子研との共同研究を対象

補助金額 1回の申請で30万円（上限）

*2015～2017年度は年によって金額の変更があった

68

2020 人事情報を利用者の立場で発信 新型コロナによる有給利用を返還する情報

保育園・小学校の臨時休業等に伴う、
特別有給休暇の付与について
*通常は教職員ポータルに情報掲示のみ（人事課の発信）

わかりやすく伝えと

保育園・小学校の休校に年休（有給休暇）で対応した
場合に、申請すれば取得した日数が戻ってきますよ。
<発信方法の工夫>ポスター（QRコード付き）、一斉メール配信

ダイバーシティ推進活動と効果



東邦大学で働く皆さんに、
育児・介護サポートのしおり
の活用についてお話を伺いました。

人事担当 小林さん
人事担当 青柳さん

佐倉病院では、産体に入る2〜3か月前にお渡しする書類のセットの中に、このしおりも入れています。しおりを開けると、諸制度がイラスト付きの一覧になっているので、手にした方もわかりやすく手続きの見落としが少ないので助かっています。介護も必要な情報がまとまっているので、人事担当として大変勉強になりました。しおりをカウンターに広げて説明ができるので、いいコミュニケーションツールになっています。

男性育児についてメールで問い合わせがあった際に、文章で説明するとわかりにくいのですが、しおりでは様々な取得方法が見開き一覧でわかるので、こちらを紹介することがありました。また、男性育児をこのしおりで知ったから、取りますという方もおられたので取得の後押しになっていると思います。

東邦大学
男性育児休業取得率
に見る 成果！

年	取得率
2022年	7.92%
2023年	21.98%

育児休業サポート
今日の発行版では、2022年からは育児休業に新たに「産後1ヶ月間」の短期と多様な使い方が可能になった育児休業制度について、わかりやすいイラストで説明しています。ここでは、おすすめのページをご紹介します。

6-7ページ
1.申請・届出のスケジュール
2.申請・届出のスケジュール
3.申請・届出のスケジュール
4.育児休業について
5.育児休業について
6.育児休業について

3ページ
家族カレンダーの使い方
家族カレンダーの使い方
家族カレンダーの使い方

介護休業サポート
初回は介護制度・使い方の理解を深める内容でしたが、今回はさらに介護がはじまる前からできることを伝えました。ご関心のあるコミュニケーションツールとして、ぜひご利用ください。

4-5ページ
介護の前のこと
介護の前のこと
介護の前のこと

3ページ
介護の前のこと
介護の前のこと
介護の前のこと

11ページ
7.介護支援制度
7.介護支援制度
7.介護支援制度

ダイバーシティ推進活動



2020

令和元年度「千葉県男女共同参画推進事業者表彰」

千葉県知事賞受賞

教育機関での初受賞



千葉県男女共同参画事業者表彰授賞式

2021

令和2年度東京都女性活躍推進大賞受賞 (教育分野)



東京都女性活躍推進大賞授賞式

73

今後に向けて

- 女性活躍 (男女共同参画)
- 若手研究者支援 (次世代医師支援)
- 男性育児介護支援 (男性育休取得)
- LGBT支援
- 障がい者支援

さらなる学び方・働き方の多様性を支援

74

2022

医学部の入学者数

女性 > 男性

75

東邦大学
ダイバーシティ推進センター
ホームページ



お問合せ先

diversity@jim.toho-u.ac.jp

東邦大学 | ダイバーシティ推進センター

センター概要 | 支援内容 | イベント・セミナー | 活動報告 | 刊行物・資料 | 施設立地情報

東邦大学 ダイバーシティ推進センター
学び方・働き方の多様性を支援する

助成金情報

お知らせ

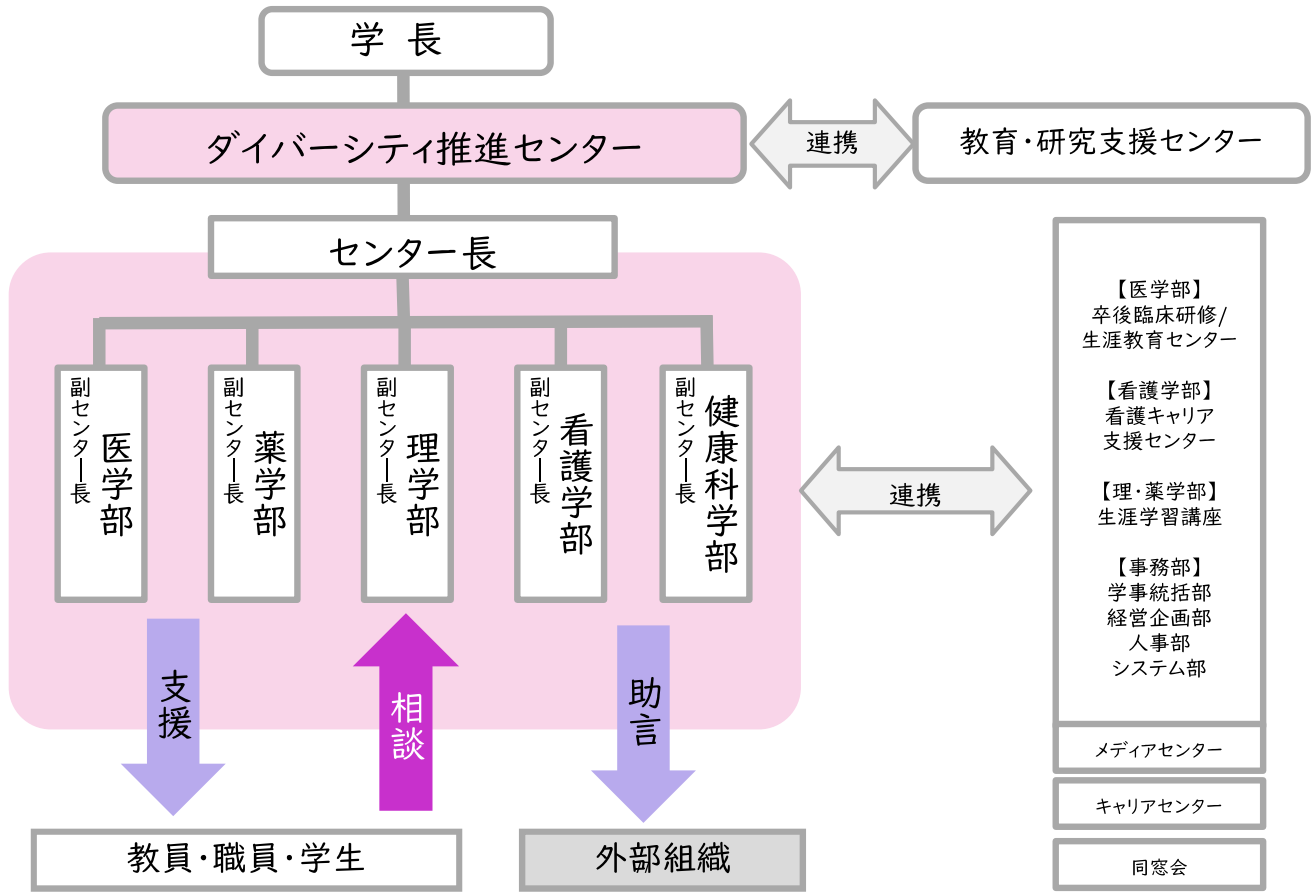
- 2021年12月20日 2021年度 支援制度 告知記事のお知らせ
- 2021年12月16日 特設科学者の表彰は 協賛菓子・NHK-BSP「ユズミツアフロント」賞決のお知らせ
- 2021年11月17日 [Espace]の社内研修会参加レポートは、「研究はカイロイベントの開催へのサポートが中心です」
- 2021年11月17日 東邦大学男女共同参画シンポジウム「働き方共同参画」実行の模様から
- 2021年11月08日 告知(オンライン開催)に参加します。

おすすめコンテンツ

- 支援事業 公募情報
- Webセミナー お知らせ
- センター 活動レポート

76

東邦大学 ダイバーシティ推進センター組織図



東邦大学

いのち 生命の科学で未来をつなぐ

病院長と女性医師の働き方改革



東邦大学は2025年に100周年を迎えます。

就任時の院内広報誌佐倉タイムス原稿

病院長就任にあたって

病院長 吉田 友英

2023年7月より千葉県立佐倉総合病院に就任いたしました。これまで、管理部長、医療連携推進センター長、検査センター長として、様々な場面で協力をお願いいたしました。改めて、ご挨拶申し上げます。中でも、新型コロナウイルス感染症に闘った皆様、何卒も何卒も感謝申し上げます。皆様、これからもよろしくお願いいたします。近頃は、コロナ禍の影響で様々な苦しい状況が続いていますが、皆様と一緒に乗り越えていきたいと思います。佐倉総合病院の一体となり、患者さまの笑顔を取り戻すことを目指してまいります。

佐倉総合病院は、7月より、東病棟の移設・リニューアルが完了いたしました。そして、HCU新築、ICUは6床増設、HCUは8床、ICUは6床増設、その後は、急病棟でありました手術室を現在のICU部分に増設し、速くとも来年度の6月に運用を開始します。現在、それによって増設したベッドを確保するために、今度、手術室をお借りした患者さまを減らし、たすけていく患者さまを減らし、多くのお患者さまを笑顔で迎えることを目指してまいります。

また、当院は2021年9月2日に開設30周年を迎えます。30年の歴史を振り返ると、大変な苦しい時期もあり、苦しい時期もありました。しかし、地域医療の発展の一翼を担っており、新型コロナウイルス感染症を許さず、健康な地域社会を築いてまいりました。当院は今後、患者さまの笑顔と健康を第一とし、地域医療の発展に貢献してまいります。

佐倉総合病院の理念として、健康な地域社会の発展に貢献してまいります。佐倉総合病院の理念として、健康な地域社会の発展に貢献してまいります。

SAKURA Times 159号

佐倉総合病院は、令和7年10月10日に開設30周年を迎えます。これまで、地域医療の発展に貢献してまいりました。今後も、患者さまの笑顔と健康を第一とし、地域医療の発展に貢献してまいります。

佐倉総合病院の理念として、健康な地域社会の発展に貢献してまいります。



前列左から 高橋副院長、岡住副院長、吉田病院長、鈴木副院長、塚田副院長、増田副院長、長島院長補佐、樋口院長補佐、中川院長補佐、後列左から 松岡院長補佐、大橋院長補佐、高石事務部長、藤又事務次長

最後に、最も重要なことを、地域に貢献する病院となるためには、さらなる発展を遂げるには、「人」を大切にすることが最も重要だと思います。今後2024年まで働き方改革に拍車がかかります。「人」である当院教職員が「一丸」となるように働きやすい、働きがいのある職場を作ることが重要な課題です。そのためには、教職員すべての方たちと対話が必要と考えます。

病院長となりまして、これまで通り、これまで以上に教職員一人一人と話をしたいと思います。病院長室は職務課の隣にあります。いつでもお気軽にお話が出来る環境づくりをしていきたいと思いますので、訪ねてきてください。

千葉県男女共同参画推進委員会

#2018年より委員として活動

#なのはな交流会

#婚活交流会

#懇談会

千葉県医師会 男女共同参画推進委員会 主催

婚活交流会

～多職種意見交換会～

【開催理由】千葉県内で働く独身医師の交流の一環として、婚活交流会～多職種意見交換会～を開催いたします。

【日時】2023年12月2日(土) 17:00～19:30 受付16:30～

【会場】ホテルポートプラザ向 1F レストラン「ベイクォール」(貸切)
千葉県中央区千葉港8-5
JR京葉線・千葉都市モノレール「千葉みなと駅」下車徒歩1分

【会費】男性・女性ともに7,000円(当日、現金にてお支払いください)

【参加資格】男女ともに独身の方

- 男性：千葉県医師会会員または、千葉県医師会会員が紹介する方(医師、歯科医師、薬剤師、医療関係者、弁護士、行政職員など)
- 女性：千葉県内で開業・勤務されている医師。(将来的に千葉県内で勤務を希望する医師を含む。)(千葉県医師会会員の参加は希望者の紹介が必要です)

【募集人数】男性16名・女性16名(先着順)

【申込方法】千葉県医師会ホームページの申込みフォームからお申し込みください。
<https://www.chiba-med.or.jp/personnel/qa/info.html>
インターネット環境がない方は、裏面に記入いただき、FAXまたは郵送によりお申し込みください。

【申込期限】2023年11月15日(水)
※定員となった場合は、キャンセル待ちされる場合がございます。

【注意事項】※お申し込みいただいた内容は適切な管理の下、本「婚活交流会」以外では使用いたしません。
※会場内での飲酒はご遠慮ください。また、遅延やトラブル等が発生した場合、主催者・会場側の責任を負いかねません。
※モラルやマナーを守れない方にはご遠慮いただく場合がございます。以上、80%をいいたいた時点でご了承いただきます。

【問合せ先】まずはお気軽にご相談ください。
千葉県医師会管理課 婚活推進課
TEL 043-242-9248 e-mail danjo@kyodo.office-cma.or.jp

千葉県医師会 第6回男女共同参画懇談会

医療機関におけるLGBTQへの対応

日医「女性医師の勤務環境の整備に関する病院長等への講習会」

【日時】2024.1.20(日) 15:30～

【会場】千葉県医師会3階会議室
千葉県中央区千葉港4-1 千葉県モノレール「新大塚駅」前

【対象】医師(性別を問わず)・医療関係者等
※女性医師のキャリアアップのための研修として開催いたします。事前申し込み必要

【単位】日医生涯教育講座 単位交付
(CC4:1単位、CC0:0.5単位) 参加費無料

【プログラム】(他) 千葉県医師会理事 松岡かおり

【講師】(他) 千葉県医師会理事 松岡かおり
15:30～ 開会
15:30～ 挨拶
15:35～ 男女共同参画推進委員会報告
15:45～ 講演 「司法改革が求めるLGBTQへの対応」
16:15～ 講演 「LGBTQフレンドリーな医療機関になるための」
17:15～ 総論 長久保 拓也
17:30～ 開会
17:35～ 意見交換(会場参加者向け)

主催 公益社団法人 千葉県医師会 男女共同参画推進委員会
共催 公益社団法人 日本医師会

なのはな交流会

第2回なのはな交流会

～女性医師として働き続けるためには…
女性医師と共に働き続けるためには…～

日時：平成31年1月19日（土）16：00から
会場：ウィシュトンホテルユウカリ

司会 千葉県医師会理事 海村 孝子

I. 開会（16:00）

II. 挨拶（16:00）

千葉県医師会男女共同参画推進委員会 委員長 大野 京子

III. 医師会のしごと・日本医師会女性医師支援センター・バンクについて（16:05～16:15）
千葉県医師会理事 松岡 かおり

IV. 講 題

〔1〕東邦大学のダイバシティ（男女共同参画の取り組み）について（16:15～16:25）
東邦大学医療センター佐倉病院副院長・臨床支援室教授
千葉県医師会男女共同参画推進委員会委員 吉田 友英

〔2〕男性医師から…（16:25～16:35）

千葉県医師会理事 細井 尚人

〔3〕ワールドカフェスタイル（16:35～17:20）

【女性医師として働き続けるためには… 女性医師と共に働き続けるためには…】

テーマは、
①医師の働き方、②勤務環境、③将来像など
身近なテーマから本音でお話していただくと考えております。

V. 今後の若手医師支援のあり方について（まとめ）（17:20～17:30）

VI. 懇 談（17:35～18:35）〔ピュッフエスタイル〕

司会 千葉県医師会男女共同参画推進委員会 副委員長 吉澤 瑛子

挨拶・乾杯 千葉県医師会 理事 海村孝子
懇 談

VII. 閉 会（18:40）



日本医師会女性医師支援センターの委託事業
“地域における女性医師支援懇談会”のもとで実施
『～女性医師として働き続けるためには…
女性医師と共に働き続けるためには…～』

一般参加：13名

医師・パートナー（お子様も参加）

「講演会」

「ワールドカフェスタイル」

①医師の働き方

②勤務環境

③将来像

「懇親会」 お子様連れでも参加

81

広報活動



NPO千葉医師研修ネットワーク



東邦大学

千葉県枠

千葉県医師修学資金貸付制度とは

- 最大6年間で **1,440万円**を貸付け
- 貸付期間の1.5倍の期間 県指定の医療機関で勤務すると **返還免除**
- 大学院進学や留学も **OK**

千葉県医師修学資金貸付制度（以下「修学資金制度」という。）は、将来、地域医療に貢献しようとする強い意志を持つ医学部生を対象に、修学資金の貸付けを行う制度です。医師免許取得後、一定期間県が指定する県内の医療機関に勤務（医師の業務に従事）していただいた場合には、貸付金全額が返還免除になります。

	長期支援コース		ふるさと医師支援コース
	地域枠	一般枠	
貸付対象大学	千葉大学 順天堂大学 日本医科大学 帝京大学 東邦大学	左記の5大学及び 国際医療福祉大学 東京慈恵会医科大学	県外大学 (千葉県出身者のみ)
募集対象	上記大学の 千葉県地域枠入学試験を 受験する方	上記大学の医学部生	
貸付総額 (6年間貸付けを受けた場合)	国公立:1,080万円(月額15万円) 私立:1,440万円(月額20万円)		1,080万円(月額15万円) ※国公立・私立共通
貸付期間	正規の修業期間を経過するまでの期間 (原則1年次から6年次までの6年間)		
返還免除要件	医師免許取得後、 貸付期間の1.5倍の期間(6年間貸付けを受けた場合は9年間) 県が指定する医療機関に勤務すること		



貸与総額 1440万円

新潟県枠

医師養成修学資金 新潟県地域枠



返還免除される貸与金
入学後でも申請可能
どこの医学部でも利用できる



中核都市にも勤務
質の高い医療
充実した指導医

勤務地は家族にも配慮
産休や育児による猶予あり
時短でもカウント可能

あきらめない気持ち
冷めないパッション
粘り強い努力

年数	医学部在籍年数						医学部在籍年数		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
区分	修学		臨床研修		指定勤務		後期研修		指定勤務
想定される勤務先及び勤務内容等	<ul style="list-style-type: none"> 医学部医学科6年間 1～5年生の間、修学生合同の夏学期間に参加し、地域医療を体験 		<ul style="list-style-type: none"> 県内の臨床研修病院 ※研修プログラムは自由選択 		<ul style="list-style-type: none"> 医師の確保を特に図るべき区域などの病院 地域医療を主体とした医療に従事し、幅広い診療能力を養成 		<ul style="list-style-type: none"> 専門研修施設 選択した診療科で高度・多様な症例等を経験 		<ul style="list-style-type: none"> 医師の確保を特に図るべき区域などの病院 選択した診療科の医師として経験を積みながら、地域で診療能力を向上

貸与総額 2160万円

83

ポストコロナ時代の 医療人材養成拠点形成事業

令和4年度文部科学省補助授業(7年間)

千葉大学との連携校として採択

千葉県の医療の発展に資する人材の育成

選択講義 「地域医療学(千葉)」が設立

84



東邦大学

白衣授与式



研修医向けパンフレットより

東邦大学医療センター

<p>東邦大学医療センター 大森病院</p> <p>病床数.....916床 外来患者数.....2087人/日 入院患者数.....612人/日</p>		<p>東邦大学大森病院は高度先進医療を提供する特定機能病院ですが、地域の基幹病院としての役割も担っています。コモンな疾患の診療から救急救命センターや手術室での高度医療、そしてリハビリから社会復帰まで学ぶことができます。食事や休憩できる研修医室は見逃しのない24時間10階に自習教、ツラツラ、読書室なども用意しました。職員食堂では朝食を無料で提供しています。ぜひ寛容な大森病院で人間味溢れる研修を！</p>	<p>病院長 瓜田 純久</p>
<p>東邦大学医療センター 大橋病院</p> <p>病床数.....320床 外来患者数.....901人/日 入院患者数.....276人/日</p>		<p>東邦大学医療センター大橋病院は2018年6月に新病院に移転しました。Hybrid手術室を含む最新の手術室、ICU 6床、HCU 12床、SCU 6床を有し、最新の医療機器を備えた都市型の大学病院として高度先進医療を提供しています。320床とコンパクトな病院ですので、診療科や部署の距離も近く、研修医をはじめ医療スタッフと身近に接することができます。充実した研修生活を送れるように、教育支援管理部を中心に病院全体でサポートしています。</p>	<p>病院長 岩 洩 聡</p>
<p>東邦大学医療センター 佐倉病院</p> <p>病床数.....447床 外来患者数.....1250人/日 入院患者数.....383人/日</p>		<p>内科は大きく1つ、外科も大きく1つと、それぞれの専門性がある中で一つにまとまっています。佐倉病院は、とてもアットホームな病院で、メディカルスタッフとも距離がなく、機嫌のつながりも良く、全員で患者さん対応をしています。地域の医療機関との連携も良く、現在HCU新設、手術室を増室しており、さらに高度な医療を行っています。また、働きやすい環境を提供していきます。ぜひ、一緒にお仕事・お勉強をしましょう！</p>	<p>病院長 吉田 友英</p>

2023年度

医療連携フォーラム開催報告



第12回 東邦大学医療センター佐倉病院 医療連携学術フォーラム

日時 2024年2月24日(土) 17時00分～19時40分

会場 ウィシュトンホテル・ユーカリ 4階・5階
千葉県佐倉市ユーカリが丘4-8-1 電話：043-489-6111

開催形式 ハイブリット形式（来場またはWEBでの参加）



講演後、4年ぶりに懇親会を行いました。

講演 1

『多様化する時代に合わせた産婦人科の取り組み』

演者 東邦大学医療センター佐倉病院 産婦人科 准教授 **高島 明子**

講演 2

『当院での婦人科癌と遺伝性乳がん卵巣癌症候群（HBOC）
に対する予防的卵管卵巣切除の取り組み』

演者 東邦大学医療センター佐倉病院 産婦人科 院内講師 石田 洋昭

講演 3

『当院の緩和ケアチームにおける地域緩和ケア連携』

演者 東邦大学医療センター佐倉病院 がん患者緩和ケアセンター
日本緩和医療学会緩和医療専門医 助教 **平沼 彩子**

演者 東邦大学医療センター佐倉病院 がん患者緩和ケアセンター
緩和ケア認定看護師・リンパ浮腫セラピスト 看護師 赤沢 真代



東邦大学

地域との交流活動-千成ふれあって元気の会-

北総/佐倉/八千代よみうり「統合版」 2023年1月27日付



当日は委嘱状が交付され、緊張した中ながらも「ふれ、著長訓示（受賞作朗読）でできない良い経験がなされた」と語り、藤田さんは「笑顔を見せた」と振り返った。

**東邦大医師や佐倉署員招き
ロコモ予防と交通安全講義**

佐倉地域医療振興研究会が、約30人が参加。健康ふれあいで元気の会が1全講話の発表を行った。月7日午成員会会館で開一会では東邦大医療セン

中島孝教授 吉田病院長 中川院長補佐
宗像事務局長 村上警部補 小川技師長補佐
沼尻副会長 紹介中島事務局長 佐倉署員 田中技師長補佐
正副警部補が県内で、高代代表は「今後市内各

「ロコモ予防と交通安全」をテーマに、中川院長補佐の講話が大きな反響を呼び、小川技師長補佐の講話も、聴衆の注目を集めた。また、交通安全の重要性を訴え、地域住民と医療者の交流の場としても好評。

「足踏の節をテーマに、連は手を上げて車止る事が出来ることを語り、交通安全安全会の宗像事務局長が、除加入義務化され、ヘルメットの着用が努力義務になる。また、新しいヘルメットの着用が努力義務になる。また、新しいヘルメットの着用が努力義務になる。」

2023年1月7日(土)開催



東邦大学

地域との交流活動 -ユーカリがんき教室-

ユーカリがんき教室

東邦大学医療センター佐倉病院
市民公開講座

参加
無料

- 📅 日時：令和6年1月13日（土）13：30～15：30
- 📍 場所：佐倉市志津コミュニティセンター 大会議室
千葉県佐倉市井野794-1 ☎043-487-6781
- 👤 開催挨拶：ユーカリが丘地区社会福祉協議会 会長 高崎 照夫
- 📋 プログラム：
 - 🕒 13：35～
東邦大学医療センター佐倉病院の紹介
■吉田 友英（病院長）
 - 🕒 13：50～
転倒を防ぐために今できること～
「ロコモ」なんて恐くない！
■中川 晃一（整形外科 教授）
 - 🕒 14：20～
がんきな体づくりのポイント
■小川 明宏（リハビリテーション部 理学療法士）
 - 🕒 休憩（10分）
 - 🕒 15：00～
フレイルもロコモも食事で予防しよう！
～そのサプリメント、本当に必要ですか？～
■飯田 真理子（栄養部 管理栄養士）
- 📄 申し込み・お問い合わせ
043-460-1781（火・水・金 13時～17時）
◆定員：70名（しめ切り：令和5年12月26日（火））
佐倉市ユーカリが丘地区社会福祉協議会 事務局 稲越
- 🏠 主催：佐倉市ユーカリが丘地区社会福祉協議会
共催：東邦大学医療センター佐倉病院
協賛：山万株式会社

がんきな体づくりのために！



東邦大学

89



東邦大学

89

女性医師の活躍

東邦大学
ダイバーシティ推進センター

2022年度
活動報告

医学部 オープンキャンパス —— 2022年7月23日

2022年7月23日に医学部オープンキャンパスが3年ぶりに対面で開催しました。毎回好評を博した「現役医師からのメッセージ」は、午前・午後2名ずつ合計4名の先生に登壇いただきました。

Webオープンキャンパスでは語りつくせなかった、日々の診療と生活、専門領域を決めたきっかけ、そして東邦大学で働く、ということを直接高校生や保護者の皆さんにお伝えしました。会場の参加者からは先生方へたくさん質問があり、一つひとつ丁寧に回答する先生方の姿が印象的でした。当日の様子は編集して動画配信をしています。

ぜひご覧ください！



動画サイトはこちらから！▶



大森病院 循環器内科
木内 俊介



佐倉病院（大森病院）眼科
落彩花



大森病院 乳腺・内分泌外科
須磨崎 真



大森病院 循環器内科
粟屋 徹

90



東邦大学

女性医師の活躍

ケーブルネット296で放映
幕末を駆け抜けた蘭方医「佐藤泰然」～没後150年記念特別番組～で紹介

副院長/泌尿器科診療部長 鈴木 啓悦 教授

産婦人科診療部長 **高島 明子** 准教授

佐藤泰然が日本で最初に行った
「膀胱穿刺術」について解説。



番組で紹介されたロボット手術の様子
(右上)サージョンコンソールで執刀している泌尿器科:神谷直人准教授
(右下)ペイシェントカートと助手をしている泌尿器科:宋本尚俊助教他。



佐藤泰然が行った「卵巣嚢腫の開腹手術」「卵管水腫の除去」などについて解説。



東邦大学

女性医師の活躍 地域との交流活動



ケーブルネット296 “特別番組”
『新5,000円札の顔 “津田梅子”
～梅子が切り開いた女性活躍～』に出演
■放映日:2023年12月25日(月)～31日(日)



東邦大学医学部3病院の職位別人数

	男性	女性	合計
職種	人数	人数	人数
教授	68	7	75
准教授	49	11	60
講師	75	16	91
助教	390	208	598
研修医	63	58	121
准修練医	1	39	40
3病院合計	646	339	985

93

93



東邦大学

東邦大学医療センター佐倉病院の職位別人数

職種	総員数	男性	女性
教授	23	21	2
准教授	13	11	2
講師	19	18	1
助教	136	94	42
研修医	34	24	10
准修練医	2	0	2
計	227	168	59

94

94



東邦大学

病院長インタビュー

東北大学医療センター院長 吉田友英 氏にインタビュー。
学術時代、女性支援、そして就職先としての思いやダイバーシティ推進センターに
関することについて伺いました。

「今を大切にしながら、未来を守る」
東北大学医療センター院長 吉田 友英 氏院長

1. 学生生活 ———— 続けていくことが今につながる

もう、すごい人脈が広がりますが、私が学生生活で最大の目標だったのが女性でした。部長の少ない一課からは希望がなくなり、変更定員の1課増として専攻科に出陣しました。最初、女子1人だけの専攻科のコースを組む予定です。続けることに賛成してくださったので、あんなにうれしくてお風呂に入ったことがあります。

私のまたある理由は、オーストラリアです。私は小・中学校時代からクラシックで、のりこみすぎで高校時代は母から部活を禁止されました。大学に入ったら、好きなだけ演奏する専攻科を希望して入寮。そして演奏会をやるために再進退していました。思い返してみると、オーストラリアで部員を務めたことは、今につながる経験をもたらしたのだと思います。

2. 専門性を活かした経験 ———— 新しいことを専門にする

学生時代、めまよいや神経的なことが多くて卒業後も続けてやっていたのは耳鼻科でした。でも、父の跡を継ぐものかと思っただけはあからずくの内科の医師になりました。

そんなある日、内科医局を脱走するために耳鼻科に回ろうと、外果の小さな医局で先生は私に勧められました。約1年経てようが、こんなことを続けるうちに、耳鼻科はいつまでも1人の医師として、男性・女性関係なく同じに扱われる仕事だと思えるようになりました。内科のやり取りは書き取られていた。当時は若い人達が多かったと思いますが、今でも続けられているのはあんなにワクワク感がなかったらと思います。あと、私に勧めさせてくれた先生は、現況に満足しています。いまでも患者と一緒にいることは、あんな自分の存在に誇りを感じていなかった経験が私にはあったのだと思います。

3. 女性医師支援

大学が支援すること、機会をつくること

女性支援自体はとて面白い取り組みだと思います。一方で、私が耳鼻科に選んだのは男女関係なく仕事ができることでしたので、女性だからという理由で何かしてもらおう、というのは本来好きではないのです。女性を支援するなら男性も支援すればいい。たとえば、准研修医のように女性も男性も利用できる支援はいいですね。教職員がちょっと大変な時期に、大学がちゃんと支援する姿勢を示せていると思います。

千葉大学・量子科学研究所と連携したダイバーシティ環境実現イニシアティブ連携型事業では、他機関との共同研究支援や交流会がありました。そこで自分の研究範囲を広げてもらったように思います。みんなアグレッシブな人とは限らないので、あのような機会を大学が作るのはいずれ支援策のひとつだと思います。

気持ちのよい支援が続くとは

女性支援とは支援してくれる人たちがいて成り立つものです。だから、黙って支えてくれる人がいることを忘れてはいけないと思うのです。ただ、最近懸念しているのは、支援を当たり前と考える人もいて、自分を支えてくれる人との間で摩擦が生じているのが散見されることです。自分の勤務時間は仕事を全うする現在の姿勢、償いたい今が落ち着いたら現場で頑張ろうという未来に向かう姿勢、そして何より俯瞰してみれば自分が働く環境を提供してくれる大学への感謝の姿勢が必要だと思います。それが、大学のなかで気持ちのよい支援が続いていく秘訣になるでしょう。

3 女性医師支援

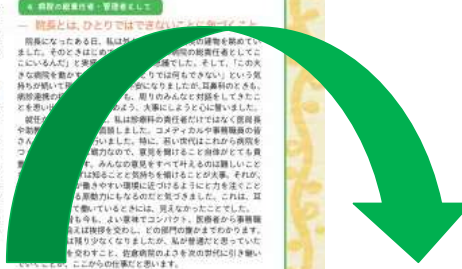
大学が支援すること、機会をつくること

女性支援自体はとて面白い取り組みだと思います。一方で、私が耳鼻科に行ったのは男女関係なく仕事ができることでしたので、女性だからという理由で何かしてもらおう、というのは本来好きではないのです。女性を支援するなら男性も支援すればいい。たとえば、准研修医のように女性も男性も利用できる支援はいいですね。教職員がちょっと大変な時期に、大学がちゃんと支援する姿勢を示せていると思います。

千葉大学・量子科学研究所と連携したダイバーシティ環境実現イニシアティブ連携型事業では、他機関との共同研究支援や交流会がありました。そこで自分の研究範囲を広げてもらったように思います。みんなアグレッシブな人とは限らないので、あのような機会を大学が作るのはいずれ支援策のひとつだと思います。

気持ちのよい支援が続くとは

女性支援とは支援してくれる人たちがいて成り立つものです。だから、黙って支えてくれる人がいることを忘れてはいけないと思うのです。ただ、最近懸念しているのは、支援を当たり前と考える人もいて、自分を支えてくれる人との間で摩擦が生じているのが散見されることです。自分の勤務時間は仕事を全うする現在の姿勢、償いたい今が落ち着いたら現場で頑張ろうという未来に向かう姿勢、そして何より俯瞰してみれば自分が働く環境を提供してくれる大学への感謝の姿勢が必要だと思います。それが、大学のなかで気持ちのよい支援が続いていく秘訣になるでしょう。



女性医師の働き方改革 — 病院長の立場から —

- #各医局の責任者と考え方の共有
- #お互いを思いやる気持ちを広める
- #いつでも話のできる雰囲気づくり
- #ロールモデルとなるために、情報を得る
- ように、様々な会に積極的に参加する
- #多くの機会をつくり、色々な経験してもらう



東邦大学

いのち
生命の科学で未来をつなぐ

ご清聴ありがとうございました



東邦大学は 2025 年に 100 周年を迎えます。

97

